



平成 29 年 1 月 27 日

各 位

会社名 株式会社 Nuts
代表者名 代表取締役社長 森田 浩章
(コード : 7612)
問合せ先 総務部長 尾崎 孝
(TEL. 03-3568-5020)

「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日発表の平成 29 年 3 月期第 3 四半期決算短信において、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、過去 8 事業年度連続して実質的な営業キャッシュ・フローのマイナスの状態が継続しており、当第 2 四半期累計期間におきましても、58,443 千円の営業損失となっております。これらにより、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在し、当該疑義に関する重要な不確実性が認められることから、「継続企業の前提に関する注記」を記載しておりました。

当該「継続企業の前提に関する重要な不確実性」を解消するための対応策として、当社は平成 28 年 5 月 12 日及び平成 28 年 11 月 2 日に第三者割当による普通株式を発行し、1,314,360 千円を調達し、財務体質については大幅な改善を実現いたしました。

一方で、当第 3 四半期連結会計期間の業績は、引き続き営業損失を計上している状況であり、新規事業の早期実現と既存事業の強化・拡大、販売費及び一般管理費削減の徹底及び経営方針の明確化と経営資源の最適化等の収益性の向上については改善途上の段階であり、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が依然として存在していると判断しております。

以上により、本日開示の「平成 29 年 3 月期第 3 四半期決算短信」の「添付資料 継続企業の前提に関する重要事象等」に記載のとおり、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況は存在するものの、現時点では財務面における安定性は十分に確保されているため、「継続企業の前提に関する重要な不確実性」は認められなくなったと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消いたしました。

株主様をはじめとする関係者の皆様には大変ご心配をおかけしましたが、当社は今後も

さらなる業績の向上および企業価値の増大に努めてまいり所存でございます。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上